

## 10月を「カーボンニュートラル推進月間」に設定

市町村と連携し、県全域で集中的・統一的に啓発

トークイベント	「とやま環境フェア2023」 10月14日(土)-15日(日) 高岡テクノドーム
ブース出展	10月29日(日) カターレ富山ホームゲーム 10月7日(土) ファボーレ生誕祭
不要衣類の回収	出展ブース、市町村イベントで不要衣類を回収
「MY宣言」	ハッシュタグを付けて取組みを投稿

## 富山型GXに向けたワークショップ

県内事業者を対象に、GXに関する知見の共有など

【第1回】10月17日(火) (火) 基調講演(経産省)、先進事例共有(先進企業)

## カーボンニュートラル地域リーダー育成講座

地域でのカーボンニュートラルの旗振り役を担う人材を育成

10月25日(水), 11月23日(木)祝開催

## カーボンニュートラル実現市町村連携会議

県と市町村の担当課で構成し、連携・協力による取組みを推進

【第1回】4月25日、【第2回】7月26日、【第3回】10月30日(月)

## EV・充電設備への補助

EV：ガソリン車に比して温室効果ガスの排出量が半分以下

目標台数の設定：2030年度新車販売台数のうちEV導入数4,000台

[2023年度：500台、2024年度：1,100台、2025年度：1,600台]

EV導入に10万円補助。23件申請（9月末時点）

充電設備導入に最大150万円補助。0件申請（9月末時点）

（問合せ4件あり）

※補助金の申請件数が予算総額に達した場合の取扱いについては検討中



## 小水力発電の導入可能性の調査

河川や上下水道等を対象に、導入可能性を調査中

## 富山SDGs宣言 宣言企業417企業・団体（9.15時点）

うちカーボンニュートラルに関連するゴールを選択している企業・団体399企業・団体（複数選択）

引き続き宣言企業・団体間の更なる連携促進を図る

## 中長期的な目標

### 本県におけるGXの実現（カーボンニュートラルの実現と持続的な成長の実現）

＜事業者＞ 適時適切な手段を選択し、GX実現に向けて着実に移行

＜県民＞ 脱炭素型の暮らし方に着実に移行

## 県民・事業者へのお願い

10月は「カーボンニュートラル推進月間」です。

＜事業者の皆さんへ＞ GX実現に向けた制度を知り、今からやるべき取組みを検討してみませんか？  
小水力発電への参入や、再エネ由来の電力を使いませんか？

＜県民の皆さんへ＞ 暮らし方を見直して、今すぐできる取組みから始めてみませんか？

- ①ウェルビーイングを高める地域交通サービスの利便性・快適性の向上、②公共交通を利用した外出機会の創出、③公共交通車両の脱炭素化の推進を図り、カーボンニュートラルの実現に貢献。

## 富山県地域交通戦略の策定

今年度の計画策定に向けて、戦略会議、部会を開催・議論

**※令和5年8月末時点で計20回開催**



## MaaSアプリのサービス拡充

とやまロケーションシステム（路面電車）とのデータ連携

**※今年度内のサービス開始に向けてシステム改修等を実施中**



## バス・タクシー車両の更新

燃費改善に資するバス・タクシー車両の更新の支援

**※バス・タクシー事業者から申請を受付中**

**(令和5年12月28日までに車両登録を完了するものが対象)**

## 中長期的な目標

- **戦略で定めたR10年度までの目標達成(県民一人当たりの地域交通利用回数=50回)**に向けて、
  - ① **新型コロナにより減少した地域交通サービスの利用が回復・増加している。**
  - ② **戦略策定に対する県民の認知度向上や機運醸成が図られている。**

## 県民・事業者へのお願い

- ・県民の方には、この春からのパターンダイヤ化（富山地鉄）や増車（あいの風）をはじめ、**利便性・快適性の向上が図られた地域交通サービスを利用**いただくなど、**地域の当事者として地域交通に「参画」いただくこと**をお願い。
- ・事業者の方には、**富山県地域交通戦略会議への参加**を引き続きお願いするとともに、**自治体や地域住民と連携し、利便性・快適性の向上や燃費改善に資する車両更新等**に向けた、さらなる取組みをお願い。

## 県庁舎東別館及び総合庁舎（高岡、魚津、砺波）の照明のLED化

高岡総合庁舎は10月中に工事発注予定

その他は外部委託にて実施設計中（年内完了）

## 公用車の電動化

**電気自動車**1台の物品購入契約を締結（ガソリン車1台の更新）

## 県有施設への太陽光発電設備の導入（2030年度までに、設置可能な県有施設の50%に設置）

施設12か所に関し外部委託にて構造検討中

下半期に上記のうち6か所について実施設計

## 中長期的な目標

- ・**県庁舎の省エネ化工事**を進めている。

## 再生可能エネルギー導入促進事業

県民や県内企業に対し、太陽光発電設備等の導入を支援

＜交付申請件数＞

78件（9/27時点）

（※申請受付は、令和5年11月30日まで）

## 省エネ家電買い換え促進による生活者支援事業

対象の省エネ家電を購入した県民に対し、ポイント等を交付

＜交付申請件数＞

5,596件（9/25時点）

（※申請受付は、令和6年1月31日まで）



## 地球温暖化対策推進事業

排出量等の算定・公表、中小企業における排出量削減方策の検討

・2020年度の排出量 1,041万 t -CO<sub>2</sub>（2013年度比 21.7%減）

※2021年度分については例年通り3月に公表

・中小企業の脱炭素経営に関する意識や課題を把握するアンケートを実施(11月予定)

## とやま環境未来チャレンジ事業

小学校68校で地球温暖化防止活動推進員による授業を実施、家族で取組みを実践

## 県庁の率先行動

### 温室効果ガス排出量の削減目標

2030年度までに55%以上削減(2013年度比)

#### <取組み>

#### 県有施設の照明LED化推進事業

県有施設の照明のLED化工事を計画的に実施

<対象施設数・予算> 71施設 10億6千万円

#### 県有施設省エネ診断実施事業

エネルギー使用量の解析・現地診断により、高効率機器への更新や運用面の改善を提案

<対象施設数・予算> 5施設 300万円 (サンドボックス枠)



## 県民・事業者へのお願い

- ・県民や事業者に対して**太陽光発電**設備や再エネ熱利用設備（**太陽熱**、**地中熱**）の**積極的な導入**をお願い
- ・キャンペーンをきっかけとした節電効果の大きい**省エネ家電**への**買い替え**をお願い
- ・家族ぐるみでの節電や食品ロスの削減など、家庭でできる取組みのお願い

## ▶ 脱炭素化を「コスト」ではなく、「投資」と捉えた事業経営の浸透を促進

### 脱炭素化モデル中小企業育成事業

中小企業を対象に、脱炭素経営のモデル企業を育成

- ・8月 **とやま脱炭素経営セミナー**を開催 **76名**参加
- ・9月～ **とやま脱炭素経営検討会**を開催 **10社**参加  
(全8回、脱炭素経営戦略の策定を目指す)



とやま脱炭素経営セミナー

### 県支援制度による省エネの徹底、再エネの最大限導入

中小企業が行う省エネ設備・再エネ設備の導入など、エネルギー効率向上やCO2排出量削減に資する取組み等を支援

中小企業ビヨンドコロナ補助金 第3次募集採択件数 (第4次募集審査中)  
[生産性向上枠622件]、[特別枠カーボンニュートラル21件]



先進地視察

### とやま成長産業創造プロジェクト推進事業

・**研究会活動** (9月末現在) :

技術セミナー **6回** 先進地視察 **2回** 少人数勉強会 **1回**

・グリーン成長戦略分野に関連する新製品、新技術の**研究開発支援** : 新規採択 **2件**  
【R5新規採択テーマ】

- ①熱マネジメントに優れた冷却機構一体型EVバッテリーケース製造技術の開発
- ②廃棄マグネシウム安全処理技術を活用した水素混焼発電実証及びサプライチェーン構築



## 脱炭素サプライチェーン構築支援事業

- ・電力を多く使用する県内企業の脱炭素サプライチェーン構築に資する取組みへの補助  
補助率：1 / 2 補助上限：1,000万円
- ・9月から募集開始

## 燃料電池車両普及促進事業

- ・燃料電池自動車（FCV）、燃料電池産業車両（FCフォークリフト）の導入補助  
FCV：定額50万円／台 FCフォークリフト：定額100万円／台
- ・8月から募集開始

## 中長期的な目標

### 2050年度：製造業をはじめとした多くの県内企業が脱炭素を達成

＜事業者＞ 2030年度：全ての県内企業がCO<sub>2</sub>排出の現状を認識し、削減を目指す

## 県民・事業者へのお願い

### ＜事業者の皆さんへ＞

- ・自社における脱炭素経営に向けて、まずはCO<sub>2</sub>排出量の現状把握から始めてみませんか？
- ・脱炭素化対応技術の事業化を予定している事業者の方は、グリーン成長戦略分野に関する研究会活動への参加や研究開発支援制度を活用してみませんか？

● 有機農業の取組拡大に向け、指導者の育成や普及啓発・PR等を総合的に実施

・とやま有機農業推進事業

① とやま有機農業推進アドバイザー制度の創設

県内の実践農業者5名をアドバイザー登録し、新規栽培者等への助言・指導を行う体制を整備

② とやま有機農業アカデミーの開設

アドバイザーを講師とした実践的な研修(全5回講座)を実施

③ とやま有機農業ネットワーク

県内の有機農業に関する交流の場をSNS上に開設

④ 市町村の有機農業産地づくり(オーガニックビレッジ)への支援

学校給食への有機農産物の供給などの試行的な取組みを南砺市と富山市で実施



アドバイザー委嘱状交付式  
(令和5年5月23日)



とやま有機農業アカデミー  
(全5回講座で延べ52人が受講)

● 森林吸収源対策を推進

・森林整備の推進

人工林の間伐や主伐・再造林を推進



高性能林業機械による主伐  
(氷見市)

## ・県産材の利用促進

富山県ウッド・チェンジ協議会を設置し、民間建築物における木材利用を推進  
公共施設等への県産材利用に最大200万円補助 **9件申請（8月末時点）**  
住宅への県産材利用に最大40万円補助 **13件申請（8月末時点）**



青空マルシェ ベジボート(舟橋村)  
(高平メモリアル常願寺スポーツパーク内)

## 中長期的な目標

### 持続可能な農林水産業の実現、森林資源の循環利用の推進

- ＜農業者＞ 有機・特別栽培農産物の栽培面積（2020年度:1,029ha → 2031年度:1,500ha）
- ＜県民＞ ＜事業者＞ 木材利用が脱炭素社会の実現に貢献することについての理解が一層増進

## 県民・事業者へのお願い

- ＜農業者の皆さんへ＞ 現行栽培から有機農業や化学肥料・農薬の低減に取り組まいませんか？
- ＜県民の皆さんへ＞ 有機農業などの生産現場の努力・工夫にご理解いただき、有機農産物などの消費拡大にご協力をお願いします
- ＜森林所有者の皆さんへ＞ 森林整備が脱炭素社会の実現に貢献することを理解いただき、実施への協力をお願いします
- ＜県民の皆さんへ＞ ＜事業者の皆さんへ＞ 建築物のほか、身の回りの物を「木」に変えてみませんか？

## 住宅・建築物省エネ化推進事業

既存住宅の省エネ改修を支援するとともに、目指すべき省エネ住宅「富山型ウェルビーイング住宅（仮称）」の性能及び推進方策を検討・設定

- ・富山県住宅省エネ改修推進モデル事業 補助金申請受付中（12月28日まで）
- ・「富山型ウェルビーイング住宅（仮称）」検討委員会開催  
[第1回] 9月1日（今後、2回開催予定）

## 伏木富山港カーボンニュートラルポート（CNP）検討協議会

県と民間事業者、関係市等で連携する港湾周辺の脱炭素化の取組みを検討  
[第1回] 8月30日（今後、2回開催予定）

## 現場の作業効率が向上するICT施工の普及促進

ICT活用工事についての講習会やICT機器を用いて測量体験会を実施、  
ICT機器導入や人材育成に取り組む建設企業への支援

ICT機器導入・人材育成に最大50万円補助 **3件申請（9月末時点）**

建機へのICT機器搭載に最大100万円補助 **2件申請（9月末時点）**

## 中長期的な目標

### 住宅の省エネ化

**<2030年まで>** ・全ての新築住宅がZ E Hを目指す、既存住宅においても省エネや断熱性能が向上

**<2050年まで>** ・新築・既存住宅ともに省エネや断熱性能が更に向上し、太陽光発電など再エネの活用により建物全体でカーボンニュートラルが実現

・県民が安全・健康に暮らすことができ、レジリエンスにも配慮した住宅が多く存在

### 伏木富山港におけるカーボンニュートラルポート（CNP）形成の実現

**<2030年まで>** ・港湾周辺の温室効果ガス（CO2）排出量を53%削減（対2013年度）

**<2050年まで>** ・港湾施設等の脱炭素化や水素・アンモニアの受入環境整備等によりCNPを形成

### 建設業のDX推進

ICT機器等といったデジタル技術を活用し、建設業のDX実現に向けて着実に移行

## 県民・事業者へのお願い

### 住宅の省エネ化推進に向けて

**<事業者の皆さんへ>** ・「富山型ウェルビーイング住宅（仮称）」の性能水準策定に向けた実態調査にご協力をお願いします。

**<県民の皆さんへ>** ・住宅省エネ化の支援制度を活用して、住宅の省エネ化に取り組んでみませんか。

### カーボンニュートラルポート（CNP）形成の実現に向けて

**<事業者の皆さんへ>** ・省エネ設備や再生可能エネルギーの導入、水素・アンモニア等新技術の実用化によるエネルギー転換など脱炭素化の取組みを検討してみませんか？

### ICT施工の普及促進に向けて

**<建設企業の皆さんへ>** ・ICT機器の導入やICT施工の実施を検討してみませんか？

### 発電所老朽化対策事業

固定価格買取制度を活用したリプレースを実施

#### 【庄東第一発電所】

- ・水車発電機基礎コンクリート及び水圧管路を撤去中

#### 【大長谷第二発電所】

- ・7月に発電を停止
- ・水車発電機を撤去中、工事資材運搬用ケーブルクレーン建設中

#### 【仁歩発電所】

- ・12月に発電を停止する予定
- ・工事資材運搬用モルレル設置中

#### 【若土発電所】

- ・建屋建築中



### 地熱資源開発可能性調査

最新技術の動向も注視しながら立山温泉地域における開発の方向性を調査中

立山温泉地域以外の場所においても、比較的低温の熱でも発電できるバイナリー方式の導入可能性について調査中

## 「とやま水の郷でんき」の普及及び販売促進

「とやま水の郷でんき」とは、CO<sub>2</sub>排出削減に取り組む県内企業向けにCO<sub>2</sub>フリーの県営水力発電所の電気・環境価値を、北陸電力が県との包括連携協定に基づき販売する電気料金メニュー。

申込件数は増加傾向にあり、堅調に推移。



## 中長期的な目標

### 再生可能エネルギーの最大限の導入

既存発電所の確実な運転による再生可能エネルギーの安定供給  
 既存設備の改修により、発電電力量の増加を推進  
 地熱発電導入に向け、取組みを推進

## 県民・事業者へのお願い

- 事業者の方には、とやま水の郷でんきを含む**再生可能エネルギーを活用した電気料金メニューの導入**を検討してみませんか？

## 警察施設・設備等の省エネルギー化の推進

### ・警察施設照明器具LED化事業

本部庁舎の照明器具LED化に係る実施設計を終え、工事発注に向け手続を進めている。  
(4フロア分)

## 交通安全施設の省エネルギー化の推進

### ・信号灯器のLED化事業

県内60か所の交差点で灯器のLED化を進めている。

## 中長期的な目標

## 警察施設・設備等の省エネルギー化の推進

- ・警察施設の照明器具100%LED化を計画的に実施する。
- ・設置可能な警察施設に太陽光発電設備を導入する。

## 交通安全施設の省エネルギー化の推進

- ・信号灯器のLED化の効果については、視認性の向上と消費電力の抑制、さらに灯器の長寿命化が期待できることから、今後も計画的に整備を進める。

## 県民・事業者へのお願い

- ・警察施設の照明器具LED化等に率先して取り組み、**CO<sub>2</sub>排出量削減に向けた機運を醸成**していく。



## 県立学校の教室照明のLED化

県立学校における普通教室の照明をLEDに更新

設置率 9.9% → 64.3% (R5.8末時点)

## エコスクール※の整備推進

市町村に対する国庫補助金のかさ上げ措置等の周知、県立学校での導入の可能性について検討

※環境負荷の低減や自然との共生を考慮した学校施設として整備して、環境教育の教材として活用するもの

## 学校施設のZEB化推進

学校施設の校舎等について、老朽化対策として実施している長寿命化改修工事に併せ、ZEB化の推進方策や実現手法を検討中

## 教育活動における取組み

理科・社会科・総合的な学習の時間・特別活動等における指導

## とやま環境チャレンジ10

家庭における地球温暖化対策を推進するため、10個の目標を決めて、家族とともに対策を  
実践・自己評価

### 中長期的な目標

- ・教職員や生徒等への環境教育の推進と、低炭素社会の実現に向けた取組みに対する理解・意識の向上が図られている。
- ・環境問題についての理解と知識を深め、自分たちにできることを考え、行動につなげようとする。
- ・環境に配慮したライフスタイルを身に付けている。

### 県民・事業者へのお願い

- ・ZEBプランナーやZEBプランニング実績を有する県内事業者からの**積極的なご提案をお願いします。**
- ・家庭でも、カーボンニュートラルの実現に向けて取り組めることについて話し合ってください。
- ・大人向けリーフレット「地球温暖化対策のために～おうちdeゼロカーボンしよう～」を活用し、とやま環境チャレンジ10の取組みの参考や、普段の家庭での地球温暖化対策の一助としてほしい。